

-PRESS RELEASE-

報道関係各位

学校法人 **聖学院**

2025年4月14日
聖学院中学校・高等学校

聖学院高等学校と開志専門職大学が高大連携協定を締結 4月より起業塾プログラムスタート



聖学院高等学校 伊藤校長(左)、開志専門職大学 各務学長(右)



開志起業塾の説明をする古屋光俊教授

聖学院高等学校(東京都北区、校長:伊藤大輔)とNSGグループ 学校法人 新潟総合学院 開志専門職大学(新潟県新潟市、理事長:池田祥護、学長:各務茂夫)は、高大連携協定を結び、4月9日(水)に締結式を行いました。

連携事項として下記の9項目を掲げており、特に生徒の成長を重視した連携となっています。まずは(3)大学の特色ある教育、研究に触れる機会の高校生への提供、(6)授業、実習を通じた、大学の単位認定に関すること、を具現化するプログラムとして、中3〜高2生徒を対象とする「開志起業塾」の4月からの開講を予定しています。大学教員が執筆した書籍を用いて、起業家育成をベースとした年間約30コマの講義を予定。一定の基準を満たすことで、開志専門職大学に入学した場合の単位認定を検討しています。

《高大連携協定 連携事項》

- (1) 課題研究(探究活動)の指導に関すること。
- (2) 学習支援に関すること。
- (3) 大学の特色ある教育、研究機会に触れる機会の高校生への提供。
- (4) DXハイスクール採択校における取組の推進に関すること。
- (5) 授業、実習及び入学者の選考方法等に関する高大連携の円滑な推進に関すること。
- (6) 授業、実習を通じた、大学の単位認定に関すること。
- (7) 教員の研究および授業力向上に関すること。
- (8) 地域社会の発展に資すること。
- (9) その他、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】

聖学院 広報センター 03-3917-8530 pr_h@seigakun-univ.ac.jp 担当:萩野(はぎの)

【開志専門職大学について】

開志専門職大学は、2020年に設立された日本初の総合専門職大学。「自学・挑戦・創造・貢献」を建学の精神とし、実践的な教育を通じて社会に貢献できる人材の育成を目的としている。事業創造学部、情報学部、アニメ・マンガ学部の3学部を設置し、各分野で即戦力となるプロフェッショナル人材の育成を目指す。600時間以上の長期企業内実習が全学生に必修であり、実務家教員による指導や少人数制の授業を通じて、理論と実践を融合させた教育を提供している。また、学生のビジネスアイデアを発表する場として「Open Gate NIIGATA」というビジネスプランコンテストを主催。「起業家道場」「開志エンジェルファンド1号」などの制度により、積極的に学生の起業を支援している。

《参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

【教職員の概要(本務)】

大学教員 85人

中高教員 106人

小学校教員 21人

幼稚園教員 15人

教員計 227人

職員 116人

※教職員数は2024年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数:1,839人

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数:983人

〒114-8502 東京都北区中里 3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数:640人

〒114-8574 東京都北区中里 3-12-2

聖学院小学校 児童数:421人

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-1

聖学院幼稚園 児童数:98人

〒114-8574 東京都北区中里 3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数:86人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷 820

※学生・生徒・児童数は2024年5月1日現在